

Tachikoku Times

No.0023 4月号

東京都立立川国際中等教育学校
<http://www.tachikawachuto-e.metro.tokyo.jp>

Monday April 20, 2020

新年度のご挨拶



校長 幸田諭昭

令和2年度が始まりましたが、現在、新型コロナウイルス感染症が広がっている東京等には「緊急事態」が宣言され、都立学校においては宣言の期間中、5月6日まで臨時休業の対応をしています。東京、日本、そして世界で新型コロナウイルス感染症の感染者は急増し、世界的な課題となっています。現在、世界は情報通信技術の進展、交通手段の発達による移動の容易化、市場の国際的な開放などにより、人、物、情報の国際的移動が活性化して、経済をはじめ様々な分野で国際化が進んでいます。そして、各国が相互に影響し合い、国際社会の動向を無視できなくなっている状況があります。これからは世界的な視野を持ち、思考し、判断し、表現、行動でできることが求められています。本校の教育目標は「国際社会で貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する」とあります。「学業」は物事の本質を見抜くための力の基盤となるものです。また、「人格を陶冶する」とは、心身を鍛え、物事を正しく適切に判断できるよう、鍛錬することです。人を想い、想われる信頼関係を築いて行くことが大切です。この教育目標を実現するために昨年度Tachikoku Global Design「Road to Global Citizens ~Think Globally, Act Locally~」を立ち上げ、国際社会で貢献できるリーダーの育成に努めています。今年度もよろしく願いいたします。

3月14日 卒業式

3月14日(土)第7回卒業式が挙行されました。感染症の対応のため、来賓及び保護者の方々に参列して頂くことのできない生徒と教職員のみとなった卒業式。担任の先生から卒業生一人ひとりに呼名があり、厳粛な式の中でも成長した18歳の「ハイッ」という返事がありました。各クラスの代表生徒に校長から卒業証書が授与されました。卒業生代表の答辞は、6年間の年間の様々な思い出や周囲の方々への感謝気持ちに溢れ、感動的な内容でした。



4月6日 始業式



4月6日(月)、桜の花びらが散り始めた中、令和2年度の始業式が行われました。感染症対策のため、前期課程(中学生)は午前、後期課程(高校生)は午後の登校となりました。放送による始業式が行われ、新しいクラス・担任の先生の発表があり、新しいクラスの仲間と楽しそうに話をする姿がありました。5月6日まで臨時休校になり、休校中の課題を確認しました。前期課程の生徒は配付された教科書と補助教材を持ち帰りました。

2020年度大学合格速報

卒業生148名のうち、34名が現役で国公立大学に合格しました。近年、難化の激しい私大入試についても既卒生含み、
早慶上理 86名 G-MARCH 171名等
たくさんの花を咲かせました。

東大2名 大阪大1名 東北大2名
北海道大1名 一橋大8名 東工大2名
東農大4名 九州大1名 筑波大1名
千葉大1名 東京外国語大2名
信州大2名 都立大3名 等国公立大41名
早稲田大32名 慶應大13名 上智大30名